

溺者救助のチェックリスト

1. 警戒船へ揚収する
2. 反応の確認（肩を叩きながら大声で呼ぶ）
3. 反応がなければ、119番通報・AED準備
4. 呼吸の確認（胸と腹部をみて10秒で確認）
5. 胸骨圧迫（30回）
強く、早く、絶え間なく
目安1～2分で交代 圧迫解除もしっかり
6. 人工呼吸（2回）
気道確保：頭部後屈 顎先挙上法
7. AED装着
必要あれば、服を裁断
胸部が濡れていれば、タオルで拭く
AEDが直近にあれば、5. 6. を省略
すぐにAEDを装着し、AEDの指示に従う

【警戒船に準備して欲しいもの】

携帯電話、AED、バスタオル、ポケットマスク、保温用の毛布
大きいハサミ、縄はしご、コイルロープ、毛布担架

【海上保安庁118番にも通報を】（H27. 4. 22）神戸海上保安部